

「IRI+前方画像」による道路（舗装）維持管理システム

1. 構成要素 ★ポイント：路面は最初「平らに出来ている」が、「壊れて凸凹」になる。

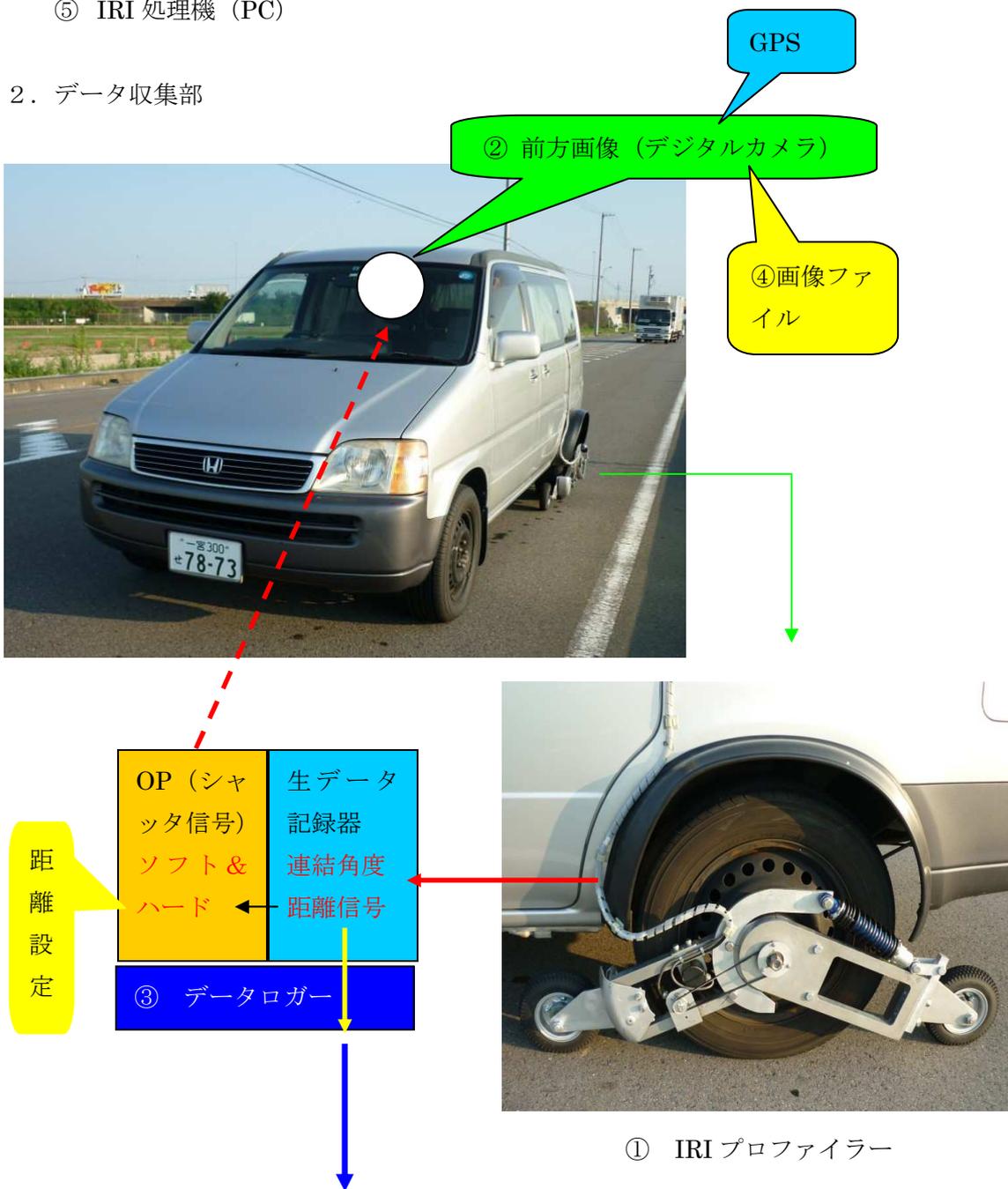
下記の構成をとる。

- ① IRI プロファイラー
- ② 前方画像収録器
- ③ データーロガー
- ④ 画像ファイル
- ⑤ IRI 処理機 (PC)



「原因は画像から判断する」

2. データ収集部



3. データ処理部

③ SD メモリ (Off Line)

④ 画像ファイル (前方画像)



前方画像モニター

各種の結果出力



以上。